○株主メモ

4月1日から翌年3月31日まで

3月31日 株主確定日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所(市場第一部)

公告の方法 電子公告により行う

「公告掲載 URL]

http://www.hayashikane.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを 得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 1.株主様の住所変更、買取請求・買増請求その他各種お手続きにつきましては、 原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなって おります。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿 管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ 信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機 関(三菱UFJ信託銀行)にお問合わせください。

なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ホームページのご案内



林兼産業株式会社 Topページ http://www.hayashikane.co.jp/



林兼産業株式会社 IR情報ページ http://www.hayashikane.co.jp/ir/

With you ^{第82期}

株主通信 2020年4月1日~2021年3月31日



Index

業績サマリー 0	1
社長から皆さまへ 0	2
セグメント概況0	3
トピックス0	4
インフォメーション 0	5
財務諸表(要約) ()	7
会社概要 0	9







この報告書は、FSC®認証紙と、 環境に優しい植物油インキを使 用して印刷しています。

Hayashikane

業績サマリー

財務ハイライト

						第82期	第81期	前期比増減
連	結	5	ŧ	上	高	44,366百万円	45,175百万円	△1.8%
連	結	営	業	利	益	615百万円	988百万円	△37.7%
連	結	経	常	利	益	848百万円	1,288百万円	△34.2%
親会	社株主	に帰属	属する	当期純	利益	1,291百万円	874百万円	47.7%

○連結売上高



○親会社株主に帰属する当期純利益



○連結営業利益 / 経常利益



○連結総資産 / 純資産



社長から皆さまへ

株主の皆さまに第82期株主通信をお手もとにお届け申しあげるにあたりまして、日ごろのご愛顧とご支援に厚く御礼申しあげます。

当期の経営成績

当連結会計年度の当社グループの売上高は、巣ごもり需要が高まり調理食品の販売数量が増加したものの、外食需要の減少に伴い外食産業・ホテル向けの業務用食肉加工品の販売数量が減少したことや、養殖魚の需要低迷に伴い養魚用飼料の販売数量が減少したことにより、443億66百万円(前期比1.8%減少)となりました。損益面におきましては、業務用食肉加工品や養魚用飼料の販売数量減少などにより営業利益は6億15百万円(前期比37.7%減少)、経常利益は8億48百万円(前期比34.2%減少)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、賃貸用不動産(大阪市港区)の売却益7億81百万円の計上もあり12億91百万円(前期比47.7%増加)となりました。

経営計画

当社グループは、昨年4月からの2ヵ年を「将来に向けた事業基盤の確立の期間」と位置付け、「新中期経営計画〈挑戦〉challenge2022」(2021年3月期~2022年3月期)を策定し実行中です。

当社グループを取巻く原料事情は、今後も厳しい状況

が続くものと思われます。魚肉ねり製品の主原料であるすり身、食肉加工品の主原料である豚肉、配合飼料の主原料である魚粉・穀物などは、相場変動により収益を圧迫する要因となります。このような状況のなか、中期経営計画の初年度における連結業績につきましては、食肉加工品の販売数量が減少したものの、調理食品の販売数量が増加したことや固定費が減少したことにより、損益面においてはほぼ計画どおりとなりました。今後も本計画に基づき、経営資源の選択と集中による構造改革を推し進め、収益基盤の改善を図ってまいります。

また、当社は本年1月に創業80周年を迎えました。 来るべき100周年、更には、その先へと続くよう未来を 見据え、安定的な利益確保に向けて構造強化を図り、

持続的な事業発展を 目指してまいります ので、今後とも一層 のご支援・ご鞭撻を賜 りますようお願い申 しあげます。

2021年6月

取締役社長 中部 哲二



※「新中期経営計画<挑戦>challenge2022」の詳細につきましては、当社ホームページ「中期経営計画」をご参照ください。
[http://www.hayashikane.co.jp/ir/managementplan/]

トピックス

[水産・機能食品事業]

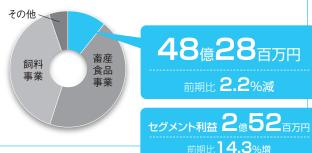


魚肉ねり製品は、国内向けの販売数量が増加したものの、中国向けの輸出が減少したことにより、減収となりました。

機能性食品は、中国向けの輸出が減少したことにより、減収となりました。

これらにより、売上高は48億28百万円(前期比2.2%減少)となりました。損益面は、販売費の減少によりセグメント利益(営業利益)は2億52百万円(前期比14.3%増加)となりました。

○セグメント別売上高



[畜産食品事業]





ハム·ソーセージ等食肉加工品は、外食需要の減少により販売数量が減少したことで、減収となりました。

肉類は、牛肉・豚肉の販売数量が増加したことに より、増収となりました。

調理食品は、巣ごもり需要の高まりから冷凍食品・レトルト商品向け具材の販売が好調であったことにより、増収となりました。

これらにより、売上高は196億13百万円(前期比0.1%増加)となりました。損益面は、業務用食肉加工品の販売数量減少や豚肉仕入れコストの増加によりセグメント利益(営業利益)は1億4百万円(前期比70.3%減少)となりました。

○セグメント別売上高



[飼料事業]





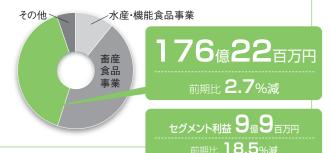
養魚用飼料は、養殖魚の需要低迷に伴い販売数 量が減少したことにより、減収となりました。

水産物は、取り扱い量が増加したことにより、増収となりました。

畜産用飼料は、養豚用飼料の販売数量が減少したことにより、減収となりました。

これらにより、売上高は176億22百万円(前期 比2.7%減少)、セグメント利益(営業利益)は9億 9百万円(前期比18.5%減少)となりました。

○セグメント別売上高



Since 1941 80 th Anniversary

1941年1月15日の会社設立から本年1月をもっておかげさまで80周年。諸先輩の方々や先人の努力、そして株主様をはじめとするステークホルダーの皆様のご支援のおかげで今日まで歩んで来ることができました。あらためてここに感謝申しあげます。

「売り手によし、買い手によし、世間によし、三方よし」を規範とし、飼料の生産から食品の販売まで取り扱う垂直型メーカーとして、「安全・安心」で「良質」な製品を提供することを通じて、豊かな食文化の実現に貢献する。このゆるぎない経営理念を基軸に、立ち止まることなく、前へ、前へ。決して現状に満足することなく、来たるべき90周年、100周年、その先へと続くよう、常に未来を見据え、変化を恐れずチャレンジ精神をもって経営に取り組んでいきたいと考えております。

林兼産業株式会社は、これまで同様、これからも、お客様をはじめ株主様や従業員を含めたステークホルダーの皆様にご満足いただける企業を目指します。また環境への配慮などの社会的責任を果たし、健康で豊かな社会づくりに貢献してまいります。今後とも、皆様のより一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申しあげます。

03

インフォメーション

霧島黒豚。は農場から食卓まで 管理された安全・安心のブランド







確かなブランド、 それが霧島黒豚

~農場から食卓へ~

霧島山麓の大自然の中、自社グルー プ農場キリシマドリームファームで 愛情豊かに肥育されるイギリス系 バークシャー種の[霧島黒豚。]。き め細かい肉質と良質の脂肪が特徴 で、旨みと甘みのある美味しい黒豚 に仕上げました。



霧島黒豚PREMIER あらびきウインナー



霧島黒豚 焼肉パーティーセット

記念ギフト

カレーの聖地として有名な東京·神保町に ある共立女子大学とコラボした商品です。





ごろごろお肉のシチュー



あらびきキーマカレー

林兼産業は、ブランドをはじめ、国内・海外向けに フィッシュハム・ソーセージを製造しています

昭和29年(1954年)に下関の 地で130gソーセージの生産を はじめて以来、半世紀以上にわた りフィッシュハム・ソーセージを生 産しています。

今では、日本はもとより香港・中 国にも出荷し、皆さまにご愛顧頂 いております。

○主なマルハニチロ製品

ベビーハム

発売から60年を超 広がります。



ママソーセージ

香港でも、子どものおやつとして れるベストセラー商品です。



○その他

下関で作ったソ・



超高齢社会に対応した食事を通じ、 医療・介護に貢献します

介護食ブランド『まごころキッチ ン』は、やわらかさに配慮した商品 からスタートし、栄養素を強化した 栄養機能食品や、介護食材へと広

病院·福祉施設を中心に全国で使 用され、皆さまの心と体の健康を、 食事面からサポートしています。

がっています。

○主なラインナップ

高齢者ソフト食ソフミート

見た目の良い、おいしい介護食が 簡単に作れる調理素材です。



スティックゼリー

食べる力が弱まった方のために 考えられた少量高栄養ゼリーです。





美しさ・季節感を大切にしました。







「まごころキッチン」のお問い合わせは ∞.0120-158-608

コミュニティサイトで情報配信中 http://www.hayashikane.co.jp/mk-club/



財務諸表(要約)

連結貸借対照表

(単位:百万円)

建 桁貝佰刈炽衣		(単位:百万円)
科目	当連結会計年度 (2021年3月31日)	前連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産	13,633	14,448
固定資産	15,028	15,234
有形固定資産	10,437	11,001
無形固定資産	14	17
投資その他の資産	4,575	4,214
資産合計	28,661	29,683
負債の部		
流動負債	12,150	14,099
固定負債	6,271	6,982
負債合計	18,422	21,081
純資産の部		
株主資本	8,323	7,225
資本金	3,415	3,415
資本剰余金	8	8
利益剰余金	4,966	3,808
自己株式	△66	△7
その他の包括利益累計額	1,004	561
その他有価証券評価差額金	978	576
繰延ヘッジ損益	3	0
為替換算調整勘定	_	7
退職給付に係る調整累計額	22	△23
非支配株主持分	911	815
純資産合計	10,239	8,601
負債純資産合計	28,661	29,683

連結損益計算書

(単位:百万円)

当連結会計年度 (自 2020年4月 1 日 至 2021年3月31日)	前連結会計年度 (自 2019年4月 1 日 至 2020年3月31日)
44,366	45,175
37,700	37,896
6,665	7,279
6,049	6,290
615	988
373	470
141	170
848	1,288
840	86
404	341
1,284	1,034
432	201
△516	△111
1,368	944
77	69
1,291	874
	(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) 44,366 37,700 6,665 6,049 615 373 141 848 840 404 1,284 432 △516 1,368

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当連結会計年度 (自 2020年4月 1 日 至 2021年3月31日)	前連結会計年度 (自 2019年4月 1 日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,280	115
投資活動によるキャッシュ・フロー	47	△819
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,904	27
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	△1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	424	△677
現金及び現金同等物の期首残高	1,551	2,229
現金及び現金同等物の期末残高	1,976	1,551

連結株主資本等変動計算書(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額				#E=====	火朮 之穴 产工		
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計	非支配 株主持分	純資産 合計
当 期 首 残 高	3,415	8	3,808	△7	7,225	576	0	7	△23	561	815	8,601
当期変動額												
剰余金の配当			△133		△133							△133
親会社株主に帰属 する当期 純利益			1,291		1,291							1,291
自己株式の取得				△59	△59							△59
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						401	3	△7	45	443	95	539
当期変動額合計	_	_	1,158	△59	1,098	401	3	△7	45	443	95	1,637
当期末残高	3,415	8	4,966	△66	8,323	978	3	_	22	1,004	911	10,239

個別貸借対照表

(単位:百万

科目	当事業年度 (2021年3月31日)	前事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産	11,446	12,384
固定資産	11,601	11,831
有形固定資産	7,171	7,611
無形固定資産	9	11
投資その他の資産	4,420	4,208
資産合計	23,048	24,216
負債の部		
流動負債	10,673	12,727
固定負債	4,258	4,859
負債合計	14,932	17,587
純資産の部		
株主資本	7,227	6,117
資本金	3,415	3,415
資本剰余金	5	5
利益剰余金	3,873	2,703
自己株式	△66	△7
評価·換算差額等	888	511
その他有価証券評価差額金	884	511
繰延ヘッジ損益	3	0
純資産合計	8,116	6,629
負債純資産合計	23,048	24,216

個別損益計算書

(単位:百万円)

日川只皿町井目		(半位・日/기
科目	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	前事業年度 (自 2019年4月 1 日 至 2020年3月31日
売上高	44,282	45,135
売上原価	38,889	39,290
売上総利益	5,392	5,845
販売費及び一般管理費	4,964	5,144
営業利益	428	701
営業外収益	271	359
営業外費用	120	143
経常利益	579	917
特別利益	785	13
特別損失	182	292
税引前当期純利益	1,182	638
法人税、住民税及び事業税	299	133
法人税等調整額	△420	△153
当期純利益	1,303	657

会社概要

会社概要

設立年月日 1941年1月15日

資 本 金 3,415,020,145円

本 店 山口県下関市大和町二丁目4番8号 〒750-8608 TEL(083)266-0210

革 1941年1月 山口県合同缶詰(株)を設立 1947年6月 川□県缶詰(株)に社名を変更 1950年10月 日新缶詰(株)に社名を変更 1952年 4 月 下関飼料工場を建設 1955年1月 林兼産業(株)を合併し新社名を林兼産業(株)に変更 1959年8月 下関丁場を建設 1962年5月 下関飼料工場を増設 1962年 5 月 株式を東京証券取引所に上場 本社社屋および研究棟を建設 1964年12月 1968年5月 下関第二丁場を建設 1969年4月 林兼畜産(株)を設立、養鶏・養豚事業を同社へ移管 1970年 6 月 都城工場を増設 1976年2月 林兼冷蔵(株)を設立 1978年10月 林兼コンピューター(株)を設立 1986年11月 林兼ポートリー(株)、林兼ファーム(株)を設立し、 林兼畜産(株)の事業を両社へ移管 1988年9月 林兼冷蔵(株)第二冷凍丁場を建設 1990年4月 林兼ポートリー(株)が林兼ファーム(株)を吸収合併 1991年 7 月 (有)平安海産を設立 1993年3月 長府丁場(養魚用飼料)を建設 1996年12月 林兼フーズ(株)を設立 2000年 1 月 林兼ポートリー(株)が社名を キリシマドリームファーム(株)に変更 2006年10月 都城ウエルネスミート(株)を設立 2009年3月 (有)桜林養鰻を子会社化

2020年11月 コーポレートロゴを変更

本社·事業所等

本 社 / 〒750-8608 山口県下関市大和町二丁目4番8号 TEL (083)266-0210 総務 部 TEL (083)266-0210 人事 部 TEL (083)266-0211 経理 部 TEL (083)266-0214 経営企画室 TEL (083)266-0212 内部統制室 TEL (083)267-0347 品質保証部 TEL (083)266-0215

機能·食品事業部 / 〒750-8608 山口県下関市大和町二丁目4番8号 TEL (083)266-0221

業務部 TEL (083)266-0221

食品マーケティング部 TEL (083)266-0287

機能食品部 TEL (083)267-1837

水産加工食品部 TEL (083)266-0222

畜産加工食品部 TEL (083)266-0223

食 肉 部 TEL(083)266-0218

下 関 工 場 TEL(083)266-0221

東京支社/〒103-0023東京都中央区日本橋本町二丁目8番7号

オー・ジー東京ビル8F

TEL (03) 5640-1651

大阪支社/〒541-0054 大阪府大阪市中央区南本町三丁目4番7号 第一住建御堂筋本町ビル7F

TEL (06) 7660-2164

都 城 工 場/〒885-0021 宮崎県都城市平江町40号1番

TEL (0986)23-1450

飼料事業部/〒750-8517山口県下関市東大和町二丁目10番3号

TEL (083)267-9125

下関飼料工場 / 〒750-8517 山口県下関市東大和町二丁目10番3号

TEL (083)267-9125

長 府 工 場/〒752-0927山口県下関市長府扇町13番33号

TEL (083)248-5423

役員一覧 2021年6月28日現在

 取締役社長
 中 部 哲 二

 (代表取締役)

専務取締役機能·食品事業部長**岡本伸**

常務取締役飼料事業部長三代 健造

収 締 役 (社外·非常勤) **岩 村 修 ニ**

(締 役 (社 外 · 非 常 勤) **牟 田**

取 締 役(社外・非常勤)山 尾 哲 之

総務部担当

締 役 兼 人 事 部 担 当 **高 田 啓 吾** 兼品質保証部担当

风 締 役 兼 経 理 部 担 当 **宮 崎 一 [**

機 能・食 品 事 業 部 締 役 副 事 業 部 長 **平 野** 兼食品マーケティング部長

常任監査役(社外・常勤)山本 昌信

查役(非常勤)**川崎哲彦**

岳 查 役(社外·非常勤)**桑 原**

監 査 役 (社外·非常勤) **三田村**

株式の状況 2021年3月31日現在

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式の総数	8,910,000株
単元株式数	100株
株主数	5,948名
	(前期末比264名減)

大株主の状況 (上位10名)

株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)
公益財団法人中部財団	743	8.43
マルハニチロ株式会社	565	6.42
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	434	4.93
株式会社恵比須商会	426	4.83
三井物産株式会社	375	4.25
株式会社松岡	360	4.08
日本生命保険相互会社	255	2.89
株式会社十八親和銀行	253	2.87
損害保険ジャパン株式会社	220	2.50
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	180	2.04

(注) 持株比率は自己株式(99,495株)を控除して計算しております。

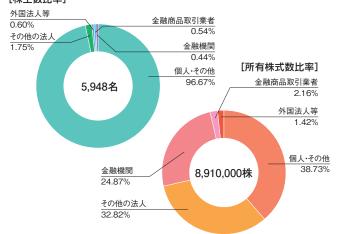
所有者別分布状況

[株主数比率]

斉

望

知 尋



09